

令和 8 年 9 月 2 日
生活文化政策部
区民健康村・ふるさと・交流推進課

令和 8 年度株式会社世田谷川場ふるさと公社の経営状況に関する書類の提出

1 事業計画

- (1) 施設運営維持管理事業（区の指定管理業務）
 - ・ 予約受付、フロント業務 ・ 施設設備保守管理業務
 - ・ 清掃及び整備業務 ・ 外構管理業務
- (2) 川場村運動公園施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
 - ・ 予約受付業務 ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (3) 森の学校施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
 - ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (4) かたるべの家施設運営維持管理事業（村の指定管理事業）
 - ・ 受付、案内業務 ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (5) 移動教室運営事業（区教育委員会からの受託業務）
 - ・ 登山道の整備 ・ 環境学習プログラムの実施
 - ・ 移動教室給食賄提供業務
- (6) 一般賄提供事業
 - ・ 両ビレジ一般利用者賄提供業務（区の指定管理業務）
 - ・ レストラン経営業務（自主事業）
- (7) 川場村学校給食調理事業（村からの受託業務）
 - ・ 給食調理業務
- (8) 売店経営事業（自主事業）
 - ・ 売店経営業務 ・ 日帰り温浴施設経営業務
- (9) 交流事業（区の指定管理業務）
 - ・ 里山塾（おとなの里山コース、茅葺きコース、親子里山体験コース）
 - ・ こども里山自然学校（夏、冬） ・ 川場まるごと滞在記（夏、冬）
 - ・ 農業塾（野菜づくり入門コース、棚田オーナー制度）
 - ・ フライフィッシングスクール ・ 木ごころ塾
 - ・ レンタル農園 ・ ふるさとパック 等
- (10) 再生可能エネルギー供給事業
 - ・ 木質バイオマスボイラー運営 ・ 環境学習の実施

2 収支計画

(単位：千円)

(収入の部)	
施設運営維持管理事業	3 9 4, 8 2 8
川場村運動公園施設運営維持管理事業	8, 4 9 6
森の学校運営維持管理事業	5 6 2
かたるべの家運営維持管理事業	3 5 7
川場村学校給食調理事業	2 1, 3 7 6
利用料収入	4 8, 8 1 0
移動教室運営事業	1, 6 6 5
移動教室給食賄事業	2 8, 2 8 4
一般賄事業	7 2, 0 6 0
レストラン運営事業	1 9 8, 2 3 5
売店経営事業	3 4, 8 7 7
交流事業	3 7, 7 2 8
再生可能エネルギー供給事業	4, 0 0 7
小 計 (A)	8 5 1, 2 8 5
(支出の部)	
売上原価	2 0 3, 7 8 4
販売費及び一般管理費	6 3 9, 3 2 3
小 計 (B)	8 4 3, 1 0 7
営業利益(当期収支差額)	8, 1 7 8

注：千円未満切捨て

令和 8 年度（第 4 1 期）

令和 8 年 4 月 1 日より

令和 9 年 3 月 3 1 日まで

事 業 計 画

収 支 計 画

株式会社 世田谷川場ふるさと公社

令和8年度（第41期）事業計画

事業区分	事業内容
施設運営維持管理事業	予約受付、フロント業務 施設設備保守管理業務 清掃および整備業務 外構管理業務
川場村運動公園施設 運営維持管理事業	予約受付業務 清掃・建物管理業務 外構管理業務
森の学校施設 運営維持管理事業	清掃・建物管理業務 外構管理業務
かたるべの家施設 運営維持管理事業	受付・案内業務 清掃・建物管理業務 外構管理業務
川場村学校給食調理事業 移動教室運営事業 給食賄提供事業 一般賄提供事業 レストラン運営事業 売店経営事業 交流事業運営事業 再生可能エネルギー供給事業	川場村学校給食調理業務 登山道整備 移動教室給食賄提供業務 一般利用者賄提供業務 レストラン経営業務 売店経営業務（温浴施設運営業務を含む） 健康村里山自然学校等交流事業運営業務 木質バイオマスボイラーによる熱供給業務

令和8年度（第41期）収支計画

(単位：千円)

	科 目	
営 業 収 支	【営業収益】	
	施 設 運 営 維 持 管 理 事 業	394,828
	川場村運動公園施設運営維持管理事業	8,496
	森の学校運営維持管理事業	562
	かたるべの家運営維持管理事業	357
	川 場 村 学 校 給 食 調 理 事 業	21,376
	利 用 料 収 入	48,810
	移 動 教 室 運 営 事 業	1,665
	移 動 教 室 給 食 賄 事 業	28,284
	一 般 賄 事 業	72,060
	レ ス ト ラ ン 運 営 事 業	198,235
	売 店 経 営 事 業	34,877
	交 流 事 業	37,728
	再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 供 給 事 業	4,007
	小 計	851,285
	【営業原価】	
	売 上 原 価	203,784
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	639,323
	小 計	843,107
	営 業 利 益	8,178

令和8年度 株式会社世田谷川場ふるさと公社事業について

1. 年度別施設利用状況および令和8年度利用者予測

令和7年度区民健康村施設利用者数は延べ77,121人で、施設利用者全体は4,194人の増加（前期比106%）となり、そのうち日帰り利用では、2,420人の増加となりました。また、川場村移動教室は、2泊3日で実施され、延べ利用人数は、22,103人となりました。

令和8年度の区民健康村施設における目標値について、なかのビレジ改修工事（令和8年8月から令和9年8月）を控えていることから、一般利用者（宿泊者数）においては31,570人（前期比74%）を見込んでいます。施設全体の利用者数は、66,246人となり、前年度と比較して10,875人の減少（前期比86%）となる見通しです。休館による利用者減の影響を最小限に抑え、設定した利用者目標の達成に向けて、次のことを実施してまいります。

- ・世田谷区内で開催される各種イベントに積極的に出店し、区民に直接健康村の魅力を伝えて利用促進を図ります。
- ・SNSの登録者数が増えるよう、各交流事業の参加者へ積極的に紹介するなど、情報の拡散力を高め、利用者の獲得に取り組んでまいります。また、バナー広告、区報、FM世田谷の「健康村だより」などの既存媒体に加え、動画を用いたPRも工夫しながら、より魅力的なPR活動に努めてまいります。
- ・AI技術を効果的に活用し、業務効率の向上と利用者サービスの改善に繋がるよう検討してまいります。

■両ビレジ利用者実績および令和8年度目標

（単位：人）

年度	移動教室	一般利用等	日帰り利用	合計
令和4年度	14,310	37,716	4,267	56,293
令和5年度	13,883	41,942	8,338	64,163
令和6年度	21,148	41,917	9,862	72,927
令和7年度	22,103	42,736	12,282	77,121
令和8年度目標	22,384	31,570	12,292	66,246

2. 事業計画

(1) 施設運営維持管理事業（区の指定管理業務）

- ・区民の声を正しく受け止めることを重視し、アンケートやモニタリング調査を継続的に行い、安心して利用できる施設づくりを進めてまいります。
- ・利用者の安全性や快適性を確保するため、計画的な修繕による建物および設備における機能性を維持してまいります。また、施設周辺についても、利用者が寛げる快適な環境整備に努めてまいります。
- ・全国的に野生動物の出没が問題視されている中、自然豊かな川場村での活動についても心配される区民の声があります。そのため、防犯カメラの設置や夜間自動扉を手動に切り替えるなど、出入口管理を強化しております。また、施設周辺の植栽を整備し見通しをよくすることは、美しい景観を保つだけでなく、動物対策にもつながるため、計画的に実施してまいります。
- ・なかのビレジ改修工事期間中は、当該期間を有効に活用するため、社員研修の実施体制を強化いたします。具体的には、OJTを中心とした研修に加え、外部の研修など日ごろ取り組めない研修を計画的に実施し、その成果を運営および、更なるサービス向上に繋げてまいります。
また、入念清掃・設備点検などを今まで以上に充実させ、施設再開後のサービス向上に反映させてまいります。

(2) 川場村運動公園施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）

- ・てんぐ山運動公園では、天然芝の競技場としての機能を保つため、計画的な維持管理を行います。トイレ及び水回りの衛生管理や、遊歩道を中心とした周辺の植栽整備、設備や備品の安全点検を継続し、安心して利用できる環境を維持します。また、多目的利用が可能な自然公園として、交流事業や移動教室など幅広い事業で活用できるよう、引き続き環境整備に取り組んでまいります。

(3) 森の学校施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）

- ・川場村の調査活動に基づき蓄積してきた各種情報については、引き続き森の学校施設内の展示資料として適切に活用してまいります。また、一般利用者および移動教室における地域・環境学習プログラムや交流事業においても積極的に活用してまいります。

(4) かたるべの家(古右衛門館)施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）

- ・本施設は川場村の中心部に位置し、休憩施設や会議スペースとしての利用に加え、交流事業におけるプログラムフィールドとして、多様な用途に対

応できる拠点施設です。週末には、伝統家屋を活用した民家レストランとして運営し、川場村のブランド米「雪ほたか」を使った釜めしをはじめ、地元野菜を中心とした地域色豊かなメニューを提供してまいります。

(5) 移動教室運営事業（区教育委員会からの受託業務）

①登山道整備事業

川場村移動教室で利用する登山コースとして、ふじやまビレジでは「21世紀の森コース」を、なかのビレジでは「雨乞山コース」および「ヒロイド原コース」を設定しています。

整備内容としては、指定箇所の手歩道における草刈り、危険木の撤去、障害物や荒廃箇所の補修などを実施しております。また、台風等の発生後には、被害状況を確認するためのコース点検も行っております。

②地域・環境学習プログラムの実施

- ・地域・環境学習プログラムが安全かつ安心して実施できるよう、フィールドの安全性を確認したうえで、昼夜それぞれプログラムを作成しております。令和8年度は、熊対策として施設周辺を中心とした新たなプログラムを追加し、川場村ならではの生活文化や自然環境を活かして、より充実した内容で実施してまいります。
- ・環境対策の一環として、ふじやまビレジに併設されている「木質バイオマスボイラー」の見学を環境プログラムに組み込み、二酸化炭素削減の取り組みについて、児童に分かりやすく解説できるように努めてまいります。

③その他（移動教室の運営体制）

令和8年度は、なかのビレジにおいて施設改修工事が行われることから、後期以降の学校については、ふじやまビレジに集約して柔軟に実施してまいります。

■主な地域・環境学習プログラムの内容

分類	プログラム名	内容
散策型	カントリーガイドウォーク、 里山入門	施設周辺や村内を散策しながら、川場村の自然や文化を紐解くプログラムです。
体験型	友好の森 林業体験、 里山体験プログラム、 焚火で焼き芋・焼きリンゴ、 キノコ駒打ち体験、 【新】里山の知恵と竹遊び体験	様々な体験を通じて、里山で培われた知恵や技を学ぶとともに、人が関わってきたからこそ維持されてきた里山の環境や農山村の暮らしを考えます。
夜	ナイトプログラム (里山コース・星空コース)	里山コースでは、都会では経験できない暗闇を体験し、五感を活用して自然を感じ取ります。また、星空コースでは、満点の星空を眺めながら、特別なひと時を体験できる内容となります。
生き物	鱒のつかみ取り、 川場の野生動物調べ	鱒のつかみ取りでは、里山の河川の冷たさを体感しつつ、生き物の命をいただいて生きていることを学ぶことが出来ます。また、川場の野生動物調べでは、生き物の痕跡を探しながら、センサーカメラを用いて野生動物の撮影を行い、農山村が直面している問題を考えます。
村民との交流	村民と作る生芋コンニャクづくり、 【新】ここだけの川場話(村民講話)	基幹産業である農業を中心に、村民から直接お話を聞くことで、土とともに生きる川場村の暮らしに触れます。
モノづくり	間伐材の箸づくり、 バードコールづくり、 ハーバリウム、 【新】手づくり杉葉お香づくり	モノづくりを通じて、人と自然の関わりを感じていただきます。
オーダーメイドプログラム		テーマ別学習など、学校の要望を聞きながら一緒に作るプログラムです。

④移動教室給食賄提供業務

- ・川場村移動教室（2泊3日）では、計6食の給食提供を行っていません。提供する食事には、川場村の特産物であるお米やコンニャク、リンゴをはじめ、村内で生産された食材を積極的に活用し、内容の充実に努めてまいります。
- ・食物アレルギー対応については、学校との緊密な連携を継続し、安全な食事提供を確実に行ってまいります。

（6）一般賄提供事業

①両ビレジ一般利用者賄提供業務（区の指定管理業務）

- ・食事提供においては、利用者から寄せられたアンケート結果や直接いただいたご意見を踏まえ、年4回季節に応じたメニュー変更を実施しております。なお、いただいたご意見を料理に反映し、利用者満足度の向上に繋げるため、試食会も継続して開催してまいります。
- また、原材料の高騰が今後も続くことが予測される中、これまで地元村民と築いてきた信頼関係を生かし、川場村産食材を積極的に活用することで、健康村利用者にご満足いただける料理とサービスの提供を追求してまいります。

■両ビレジ一般利用者賄提供業務売上実績および令和8年度売上目標

（単位：円）税抜

事業所名	区民健康村		
	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
令和4年度	48,638,263	19,845,627	68,483,890
令和5年度	54,079,212	25,890,426	79,969,638
令和6年度	55,767,518	28,125,500	83,893,018
令和7年度	59,145,120	31,456,553	90,601,673
令和8年度目標	60,068,068	11,992,620	72,060,688

② レストラン経營業務（自主事業）

- ・川場田園プラザ（道の駅）では、地ビールを楽しめる地ビールレストラン武尊および、ピザを提供するピッツェリアラコルトを運営しています。ピッツェリアラコルトにおいては、過去2年間にわたり、店舗の高質化に向けた段階的な改善に取り組んできました。
- 令和8年度は、これまでの取り組みの成果を踏まえ、店舗環境の更なる向上や新商品の開発・改善を進めることで、レストラン全体の魅力向上に努めてまいります。

引き続き、区民健康村の利用者をはじめ、多くの観光客が訪れるレストランとして、利用者満足度の高い食事の提供を目指してまいります。

■ レストラン運営業務事業売上実績および令和8年度売上目標

(単位：円) 税抜

事業所名	レストラン 武尊	ピッツェリア ラコルト	名主の館	合計
令和4年度	72,495,867	86,095,681	1,770,102	160,361,650
令和5年度	77,626,031	98,556,340	1,886,449	178,068,820
令和6年度	82,349,170	97,164,719	1,403,148	180,917,037
令和7年度	84,489,791	109,967,854	1,536,608	195,994,253
令和8年度 目標	85,902,140	110,770,967	1,562,862	198,235,969

(7) 川場村学校給食調理事業(村からの受託業務)

- ・川場村学校給食調理事業については、学校給食衛生管理基準を遵守し、安全で安心な給食の提供に努めてまいります。また、地域の食材を積極的に活用し、食育の推進や地産地消の促進にも取り組んでまいります。

(8) 売店経営事業(自主事業)

- ・川場村の地場産物を中心に、季節感を演出した売店づくりを行いながら、地域の商品を幅広く紹介してまいります。また、移動教室での土産購入については、実地踏査の際に商品構成などを提示し、学校側と調整を図りつつ、効率的に進めてまいります。
- ・地元生産者から継続的に情報を収集し、季節ごとの旬な農産物や加工品等を取りそろえることで、地域の魅力発信と販売力の向上に努めてまいります。
- ・「せせらぎの湯」では、くつろぎの空間の高質化にも取り組み、日帰り入浴の利用者は増加傾向にあります。引き続き、露天風呂からの景観整備や休憩スペースの快適化などリピーターの増加につながるよう努めてまいります。また、利用者が入浴後に売店をご利用いただけるよう、各種飲食物の提供を実施してまいります。

■売店経営業務売上実績および令和8年度売上目標

施 設	取扱品目
ふじやまビレジ売店	地場産品(季節の果実、蒟蒻、加工食品等)、乳製品(川場ヨーグルト)、酒類(川場地ビール、地酒)など
なかのビレジ売店	

(単位:円)税抜

事業所名	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
令和4年度	18,336,403	5,620,979	23,957,382
令和5年度	23,119,970	6,474,744	29,594,714
令和6年度	25,278,188	9,255,629	34,533,817
令和7年度	28,310,489	11,247,783	39,558,272
令和8年度目標	28,711,866	6,165,342	34,877,208

※ふじやまビレジ売店は外来入浴含む

■「せせらぎの湯」経営業務売上実績および令和8年度目標

(単位:円)税抜

ふじやまビレジ外来入浴利用料	合 計
令和4年度	2,155,126
令和5年度	4,446,076
令和6年度	5,856,536
令和7年度	8,239,095
令和8年度目標	8,451,866

(9) 交流事業(区の指定管理業務)

- ・これまで多くの区民村民が交流を深めてきた結果、自然とのふれあいや交流を楽しむだけでなく相互の理解と協力のもと、川場村の環境保全にも取り組んできました。引き続き、より多くの両住民が関わりながら交流が促進できるよう、様々な機会づくりが必要と考えております。そこで重要となるのが、「里山自然学校サポーター制度」であり、これまで交流事業のサポートから始まり、富士山集落・中野地区・谷地地区と活動エリアを広げ、村内全域をフィールドに活動できるよう、地域と参加者のニーズを把握しながら、展開を広げてまいります。
- ・健康村里山自然学校は、区民村民がともに汗を流して川場村の環境を「守り」「育て」、その環境で「学び」、「遊び」、「憩う」活動を続けてきました。これまで、地道な活動を積み重ね、地域住民の理解と協力を得ながら進めてまいりましたが、現在では地域と一緒に村内の環境整備に取り組み、村内での活発な活動を展開しております。今後は、区民健康村施設がある集落だけで

なく、村内の他地域にも活動エリアを広げることで、より多くの事業理解者・協力者の獲得を目指してまいります。

- ・宿泊者を対象とした気軽に楽しめるオプションイベントとしては、自然豊かな川場村の四季や、人と自然とのつながり、川場村の文化を体験できる内容など、様々なジャンルにおいて川場村の魅力を感じられるメニューを提供しております。引き続き、参加者のニーズの把握に努めるとともに、新たなプログラムを検討し実施してまいります。

(10)再生可能エネルギー供給事業

- ・再生可能エネルギー供給事業では、ふじやまビレジに設置された木質バイオマスボイラーを活用し、化石燃料使用による二酸化炭素の排出を削減しております。本事業の安定した稼働を行うことは重油削減に直結するため、日常点検やメンテナンスに加え、良質なウッドチップの確保や調達コストの抑制など、村内企業である株式会社ウッドビレジ川場と連携しながら進めております。

これらの取り組みは、川場村の豊かな自然環境を守る上で、非常に有効であることから、引き続き積極的かつ効率的な活用にあつてまいります。

[illegible]

[illegible]

	氏 名	主 な 職 業	備 考
1	みやばやししげゆき 宮林 茂幸	東京農業大学名誉教授	再任
2	しまだ かつゆき 島田 勝之	専務取締役	再任
3	つのだ けいいち 角田 圭一	川場村副村長	再任
4	きくち ひろあき 菊池 弘明	常務取締役	再任
5	なかにし しげゆき 中西 成之	世田谷区生活文化政策部長	新任
6	やまだ かずや 山田 一哉	世田谷区教育委員会事務局 学校教育部長	新任
7	もりた ふとし 森田 太	世田谷区生活文化政策部 区民健康村・ふるさと・交流推進課長	新任
8	こすげ よしひと 小菅 喜仁	川場村むらづくり振興課長	再任
9	ながい しょういち 永井 彰一	永井酒造株式会社 代表取締役会長	再任
10	たかい たかし 高井 隆司	取締役管理部長	新任
11	あおやま けんご 青山 賢五	公認会計士	監査役
12	くぼた おさむ 久保田 長武	農業経営	監査役
	みやうち あきひこ 宮内 明彦	前 専務取締役	顧問